

# 平成 27 年度 野田市社会福祉協議会 事業報告

## 1. 事業方針について

近年、少子高齢化や核家族化が急速に進み、価値観やライフスタイルの多様化などにより、人と人とのつながりやコミュニティ意識の希薄化、介護や子育てへの不安、高齢者の孤立、児童虐待への対応や障がい者の自立支援など求められる福祉ニーズも多様化しています。

野田市社会福祉協議会では、「ふれあいと支えあい、福祉の心豊かなまちづくり」を基本理念として、地域社会全体で問題解決に取り組み、市民が自立し安心して暮らせる心豊かな福祉社会の実現を目指しています。

そこで当協議会では、平成 28 年度から 32 年度を計画期間とする野田市地域福祉活動計画（第 2 次改訂版）を平成 28 年 3 月に策定しました。今回の第 2 次改訂版の策定においては、障害者総合支援法や介護保険制度の一部改正などの法改正のほか、日常生活自立支援事業の単独実施や成年後見制度の法人後見事業の検討、また、学童保育所の受託拡大など、事業運営に係る大幅な変更点について、課題や目標を定めるとともに、現行事業の評価を実施しました。

今後も本計画に基づき、地域社会全体で地域の問題解決に取り組み、市民が自立して安心して暮らせる心豊かな福祉社会の実現を目指し、各種の福祉事業に取り組んでまいります。

平成 27 年 4 月から認知症高齢者や障がい者等の判断能力が十分でない方に日常生活を支援するための日常生活自立支援事業を開始するとともに、将来的に野田市で市民後見人として活躍できる人材を育成するために市民後見人養成講座を開催しました。

また、事業を推進するためには、財源確保は非常に重要であり、会員会費、共同募金等の一層の啓発等の協力要請に努めるとともに、事務経費の削減、職員の資質向上を図るための人材育成など、経営の充実に努めてまいりました。

なお、今後ますます多様化・高度化する福祉ニーズに対応していくよう法人運営の強化及び事業活動の充実に努めてまいります。

## 2. 重点事業について

(1) 地区社会福祉協議会の活動強化については、ふれあい・いきいきサロン、お楽しみ会、研修会等の様々な地域活動に対する支援を、22 の地区社会福祉協議会に行いました。

また、地区社会福祉協議会連絡会、地区ボランティアスタッフ懇談会を開催し、これらを通じて各地区社会福祉協議会間の連携強化を図りました。

(2) ボランティア活動の推進については、「一人ひとりがより豊かに地域で共に生きる社会」を目指し、ボランティア活動をしたい方と支援を受けたい方の調整をはじめ、ボランティアの掘り起こしのため、出張広報活動を商業施設の協力を得て実施しました。

夏休みボランティア体験やボランティアサロン、手話講習会及び初級朗読（音訳）講座等各種講座を開催し、ボランティア活動に対する関心を高めることができました。

また、介護予防事業の一環として、高齢者の方がボランティア活動を通じて、社会参加や地域貢献をしていくことで、自らの健康増進や介護予防に取り組んでいくことを目的に、介護支援ボランティアポイント事業を実施しました。

(3) 福祉教育の推進については、市内小中学校の児童生徒・教職員の福祉への理解と関心を高め、福祉の心を育むために学校・地域との連携を強化するとともに、ボランティア団体の指導者・一部の地区では地区社会福祉協議会の協力者と共に小学校へ出張講習に出向き、車いす・目かくし歩行体験講座を通して障がい者への理解を深めることができました。

(4) 在宅福祉サービスの推進強化については、産褥期や育児不安、多子出産等の母親への援助・指導を行うことにより、安定した生活を図るための育児支援家庭訪問事業をはじめ、仕事と育児の両立支援のためのファミリー・サポート・センター事業、ねたきりのお年寄りへの支援としての訪問入浴介護事業、高齢者及び障がいをお持ちの方への車椅子や車椅子対応自動車貸出事業などの、子育て家庭・高齢者・障がい者などに対する幅広い支援に取り組みました。また、市から受託している14か所の学童保育所についても、円滑な管理運営を行いました。

権利擁護事業については、平成27年度から日常生活自立支援事業を当協議会で単独実施を開始するとともに、市民後見人として活躍できる人材を育成するために市民後見人養成講座を開催しました。

(5) 地域福祉支援活動の充実強化については、視覚障がい者の外出援助等を行う同行援護事業、手話通訳者・要約筆記者派遣事業、手話講習会開催事業及び点字・声の広報発行事業など地域生活支援事業の円滑な運営を図りました。

また、経済的に困窮している低所得世帯への福祉資金の相談及び貸付け等を行い、生活の安定と自立更生の促進を図るなど市民ニーズに応じたサービスを提供しました。

(6) 組織及び事業・財政基盤の強化については、自動販売機の設置を促進し、市民の利便性の向上と自主財源の確保に努めました。また、入れ歯リサイクルボックスを設置し、リサイクル活動の推進を図りました。

広報啓発活動については、広報紙「社福のだ」及び社会福祉協議会のホームページを活用するとともに、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を活用し、情報提供に努めました。

# 1. 理事会・評議員会・専門委員会

## (1) 理事会

### ①平成27年5月27日 午前10時 第1会議室

- ・報告1 ねたきり心身障がい者等移動入浴事業の再委託契約について (報告)
- ・議案第1号 臨時職員賃金要領の一部を改正する要領の制定について (可決)
- ・議案第2号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会給与規程の一部を改正する規程の制定について (可決)
- ・議案第3号 平成26年度事業報告について (認定)
- ・議案第4号 平成26年度社会福祉事業会計収支決算について (認定)
- ・議案第5号 平成26年度公益事業会計収支決算について (認定)
- ・議案第6号 平成26年度収益事業会計収支決算について (認定)
- ・議案第7号 平成27年度社会福祉事業会計資金収支補正予算(第1号)(案)について (可決)
- ・議案第8号 平成27年度公益事業会計資金収支補正予算(第1号)(案)について (可決)
- ・議案第9号 平成27年度収益事業会計資金収支補正予算(第1号)(案)について (可決)
- ・議案第10号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会評議員の委嘱について (同意)

### ②平成27年7月7日 午後2時 第1会議室

- ・議案第1号 広報紙「社福のだ」(第108号)の発行について (承認)
- ・議案第2号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会指定訪問入浴介護事業所運営規程の一部を改正する規程の制定について (可決)
- ・議案第3号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会指定介護予防訪問入浴介護事業所運営規程の一部を改正する規程の制定について (可決)
- ・議案第4号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会評議員の委嘱について (同意)

### ③平成27年9月16日 午前10時 第1会議室

- ・議案第1号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会定款の一部を改正する定款の制定について (可決)
- ・議案第2号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会特定個人情報取扱規程の制定について (可決)
- ・議案第3号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会就業規則の一部を改正する規則の制定について (可決)
- ・議案第4号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会臨時職員就業規則の一部を改正する規則の制定について (可決)
- ・議案第5号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会委員会規程の一部を改正する規程の制定について (可決)
- ・議案第6号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会生活福祉資金並びに高齢者及び重度障がい者居室等増改築・改造資金貸付調査委員会規程の一部を改正する規程の制定について (可決)
- ・議案第7号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会福祉資金貸付規程の一部を改正する規程の制定について (可決)

- ・議案第 8 号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会福祉用自動車管理要綱を廃止する要綱の制定について (可決)
- ・議案第 9 号 平成 27 年度社会福祉事業会計資金収支補正予算 (第 2 号) (案) について (可決)

**④平成 27 年 10 月 5 日 午前 10 時 30 分 第 1 会議室**

- ・議案第 1 号 広報紙「社福のだ」(第 109 号)の発行について (承認)

**⑤平成 28 年 2 月 8 日 午前 10 時 第 1 会議室**

- ・議案第 1 号 広報紙「社福のだ」(第 110 号)の発行について (承認)
- ・議案第 2 号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会職員採用者の承認について (承認)

**⑥平成 28 年 3 月 28 日 午前 10 時 第 1 会議室**

- ・議案第 1 号 臨時職員賃金要領の一部を改正する要領の制定について (可決)
- ・議案第 2 号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会役員の費用弁償に関する規程の一部を改正する規程の制定について (可決)
- ・議案第 3 号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会旅費規程の一部を改正する規程の制定について (可決)
- ・議案第 4 号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会就業規則の一部を改正する規程の制定について (可決)
- ・議案第 5 号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会臨時職員就業規則の一部を改正する規程の制定について (可決)
- ・議案第 6 号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程の制定について (可決)
- ・議案第 7 号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会職員給与規程の一部を改正する規程の制定について (可決)
- ・議案第 8 号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会指定訪問入浴介護事業所運営規程の一部を改正する規程の制定について (可決)
- ・議案第 9 号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会指定介護予防訪問入浴介護事業所運営規程の一部を改正する規程の制定について (可決)
- ・議案第 10 号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会心身障がい者おむつ手当支給要綱を廃止する要綱の制定について (可決)
- ・議案第 11 号 平成 27 年度社会福祉事業会計資金収支補正予算 (第 3 号) (案) について (可決)
- ・議案第 12 号 平成 28 年度事業計画 (案) について (可決)
- ・議案第 13 号 平成 28 年度社会福祉事業会計資金収支予算 (案) について (可決)
- ・議案第 14 号 平成 28 年度公益事業会計資金収支予算 (案) について (可決)
- ・議案第 15 号 平成 28 年度収益事業会計資金収支予算 (案) について (可決)
- ・議案第 16 号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会評議員の委嘱について (同意)

**⑦平成 28 年 3 月 31 日 午前 10 時 30 分 第 1 会議室**

- ・議案第 1 号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会会長の選任について (藤井浩理事を選任)
- ・議案第 2 号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会副会長の選任について (齊藤達夫理事、戸辺敦子理事、青木罔雄理事を選任)

## (2) 評 議 員 会

### ①平成 27 年 5 月 27 日 午後 2 時 第 3 会議室

- ・ 報告 1 臨時職員賃金要領の一部を改正する要領の制定について (報告)
- ・ 報告 2 社会福祉法人野田市社会福祉協議会給与規程の一部を改正する規程の制定について (報告)
- ・ 議案第 1 号 平成 26 年度事業報告について (認定)
- ・ 議案第 2 号 平成 26 年度社会福祉事業会計収支決算について (認定)
- ・ 議案第 3 号 平成 26 年度公益事業会計収支決算について (認定)
- ・ 議案第 4 号 平成 26 年度収益事業会計収支決算について (認定)
- ・ 議案第 5 号 平成 27 年度社会福祉事業会計資金収支補正予算 (第 1 号) (案) について (可決)
- ・ 議案第 6 号 平成 27 年度公益事業会計資金収支補正予算 (第 1 号) (案) について (可決)
- ・ 議案第 7 号 平成 27 年度収益事業会計資金収支補正予算 (第 1 号) (案) について (可決)
- ・ 議案第 8 号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会理事の選任について (可決)

### ②平成 27 年 9 月 16 日 午後 2 時 第 3 会議室

- ・ 報告 1 社会福祉法人野田市社会福祉協議会特定個人情報取扱規程の制定について (報告)
- ・ 報告 2 社会福祉法人野田市社会福祉協議会就業規則の一部を改正する規則の制定について (報告)
- ・ 報告 3 社会福祉法人野田市社会福祉協議会臨時職員就業規則の一部を改正する規則の制定について (報告)
- ・ 報告 4 社会福祉法人野田市社会福祉協議会委員会規程の一部を改正する規程の制定について (報告)
- ・ 報告 5 社会福祉法人野田市社会福祉協議会生活福祉資金並びに高齢者及び重度障がい者居室等増改築・改造資金貸付調査委員会規程の一部を改正する規程の制定について (報告)
- ・ 報告 6 社会福祉法人野田市社会福祉協議会福祉資金貸付規程の一部を改正する規程の制定について (報告)
- ・ 報告 7 社会福祉法人野田市社会福祉協議会福祉用自動車管理要綱を廃止する要綱の制定について (報告)
- ・ 議案第 1 号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会定款の一部を改正する定款の制定について (可決)
- ・ 議案第 2 号 平成 27 年度社会福祉事業会計資金収支補正予算 (第 2 号) (案) について (可決)

### ③平成 28 年 3 月 28 日 午後 2 時 第 3 会議室

- ・ 報告 1 臨時職員賃金要領の一部を改正する要領の制定について (報告)
- ・ 報告 2 社会福祉法人野田市社会福祉協議会役員の費用弁償に関する規程の一部を改正する規程の制定について (報告)
- ・ 報告 3 社会福祉法人野田市社会福祉協議会旅費規程の一部を改正する規程の制定について (報告)
- ・ 報告 4 社会福祉法人野田市社会福祉協議会就業規則の一部を改正する規程の制定について (報告)

- ・報告 5 社会福祉法人野田市社会福祉協議会臨時職員就業規則の一部を改正する規程の制定について (報告)
- ・報告 6 社会福祉法人野田市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程の制定について (報告)
- ・報告 7 社会福祉法人野田市社会福祉協議会職員給与規程の一部を改正する規程の制定について (報告)
- ・報告 8 社会福祉法人野田市社会福祉協議会指定訪問入浴介護事業所運営規程の一部を改正する規程の制定について (報告)
- ・報告 9 社会福祉法人野田市社会福祉協議会指定介護予防訪問入浴介護事業所運営規程の一部を改正する規程の制定について (報告)
- ・報告 10 社会福祉法人野田市社会福祉協議会心身障がい者おむつ手当支給要綱を廃止する要綱の制定について (報告)
- ・議案第 1 号 平成 27 年度社会福祉事業会計資金収支補正予算 (第 3 号) (案) について (可決)
- ・議案第 2 号 平成 28 年度事業計画 (案) について (可決)
- ・議案第 3 号 平成 28 年度社会福祉事業会計資金収支予算 (案) について (可決)
- ・議案第 4 号 平成 28 年度公益事業会計資金収支予算 (案) について (可決)
- ・議案第 5 号 平成 28 年度収益事業会計資金収支予算 (案) について (可決)
- ・議案第 6 号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会理事の選任について (可決)
- ・議案第 7 号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会監事の選任について (可決)

### (3) 監事会

社会福祉協議会定期監査

①平成 27 年 5 月 22 日午後 2 時 第 1 会議室

・平成 26 年度の会計監査実施 (監事 3 人)

(過誤なきことを認証)

### (4) 専門委員会

歳末たすけあい募金配分委員会

①平成 27 年 10 月 22 日 民児協理事会終了後 市役所中会議室 1

(1) 平成 27 年度歳末たすけあい募金配分について

(2) 次年度以降の配分 (案) について

②平成 28 年 2 月 25 日 民児協理事会終了後 市役所 8 階大会議室

(1) 平成 27 年度歳末たすけあい募金配分結果について

(2) 次年度以降の配分 (案) について

## 2. 正副会長会議

社会福祉協議会の事業運営を適切かつ円滑に推進していくため、正副会長会議を開催し、事業の執行状況及び運営方針等を協議しました。

### 3. 会 費

全戸加入を目標に「野田市社会福祉協議会の活動案内」のパンフレットを作成し、事業内容の広報啓発とともに、9月2日から8日まで市内9地区において説明会を開催し、自治会長に協力依頼を行い会員の加入促進を図りました。平成27年度会費納入総額は20,464,468円で、平成26年度納入分からの地区社協への会費還元金額は7,814,900円です。

#### ○一般・特別会員数及び会費納入実績

地区社協	会員数（世帯）			納入額（円）			還元額（円）
	一般	特別	合計	一般	特別	合計	
上 町	826	22	848	413,000	23,000	436,000	178,800
中 央	584	1	585	291,100	1,000	292,100	115,000
上花輪	865	4	869	432,300	6,000	438,300	200,200
太子堂	697	1	698	348,500	1,000	349,500	140,200
中野台	1,382	0	1,382	675,500	0	675,500	265,000
清 水	2,204	16	2,220	1,102,000	16,000	1,118,000	444,800
東 部	2,026	0	2,026	1,013,000	0	1,013,000	406,600
中 根	1,351	0	1,351	675,500	0	675,500	272,400
宮崎柳沢	1,724	2	1,726	856,800	2,000	858,800	343,800
南部中央	1,175	0	1,175	587,500	0	587,500	219,400
南部東	883	1	884	441,500	1,000	442,500	182,800
南部北	1,913	0	1,913	908,500	0	908,500	354,000
南部南	1,946	2	1,948	947,500	2,000	949,500	367,100
南部第2	1,418	1	1,419	709,000	1,000	710,000	270,600
北 部	4,006	33	4,039	1,883,600	33,000	1,916,600	703,600
西 部	1,326	5	1,331	496,018	5,000	501,018	200,500
七光台	1,176	0	1,176	588,000	0	588,000	244,800
川 間	3,463	2	3,465	1,731,500	2,000	1,733,500	703,800
福 田	2,855	0	2,855	1,427,500	0	1,427,500	698,000
関 宿	739	0	739	366,700	0	366,700	144,800
二 川	3,013	1	3,014	1,502,300	10,000	1,512,300	613,600
木間ヶ瀬	3,811	0	3,811	1,873,150	0	1,873,150	745,100
事務局扱	0	1	1	0	1,000	1,000	0
合 計	39,383	92	39,475	19,270,468	104,000	19,374,468	7,814,900

## ○法人会員数及び納入実績

会費額 (円)	会員数 (社)	納入額 (円)
10,000	46	460,000
20,000	10	200,000
30,000	1	30,000
100,000	2	200,000
200,000	1	200,000
合 計	60	1,090,000

## ○会員種別・会員数及び納入実績

会員種別	会員数 (世帯・社)	納入額 (円)
一般会員	39,383	19,270,468
特別会員	92	104,000
法人会員	60	1,090,000
合 計	39,535	20,464,468

## 4. 歳末たすけあい見舞事業

共同募金運動の一環として、12月の1か月間「みんなでささえあうあったかい地域づくり」をスローガンに歳末たすけあい運動を展開しました。

歳末たすけあい見舞金配分事業がより効果的になるよう、歳末たすけあい募金配分委員会で配分内容を協議し、「歳末見舞金の配布」と特別養護老人ホーム入所者の方々に対する「訪問理美容サービス事業」を継続実施しました。

## ○歳末たすけあい見舞配分実績（歳末たすけあい見舞金配分）

支給区分	対象世帯 (件)	延べ人員 (人)	1世帯当たり(円)	支給額(円)
要保護世帯 1人	55	55	5,000	275,000
要保護世帯 2人	82	164	6,000	492,000
要保護世帯 3人	88	264	7,000	616,000
要保護世帯 4人	42	168	8,000	336,000
要保護世帯 5人	9	45	9,000	81,000
要保護世帯 6人	8	48	10,000	80,000
要保護世帯 8人	2	16	12,000	24,000
要保護世帯 9人	1	9	13,000	13,000
合 計	287	769	—	1,917,000

## ○歳末たすけあい見舞配分実績（訪問理美容サービス）

施設名	男(人)	女(人)	合計(人)	金額(円)
特別養護老人ホーム鶴寿園	10	63	73	109,500
特別養護老人ホーム福寿園	27	46	73	109,500
特別養護老人ホームすばる	9	54	63	94,500
複合老人ホーム楽寿園	11	15	26	39,000
特別養護老人ホーム亀野園	9	42	51	76,500
特別養護老人ホーム松葉園	18	56	74	111,000
特別養護老人ホーム椿寿の里	18	57	75	112,500
合 計	102	333	435	652,500



## 5. 善意の寄付

市民の皆様から福祉事業のために心温まる寄付が寄せられました。

### ①金銭（個人）

寄付者氏名	金額（円）
野村 伊佐江様	10,000
公 あき子様	17,600
匿名（3件）	306,200
合計	333,800

### ②金銭（団体）

団体名	金額（円）
野田市清水第3自治会様	20,000
キッコーマン野田地区更生委員会KMG大会実行委員会様	102,811
千葉県トラック協会野田支部様	203,985
古布内ゴルフ会様	29,220
長寿クラブ様	10,000
柏小売酒販組合野田支部様	15,800
野田遊技場組合様	50,000
二川地区社会福祉協議会様	58,700
天理教東葛支部様	23,705
株式会社千葉カントリー倶楽部様	23,500
合計	537,721

### ③物品（個人）

寄付者氏名	物品	金額（円）
宮田 曜嘉様	ハット1,080枚	10,800
匿名（16件）	一輪車(中古)1台、車いす(中古)2台、紙おむつ1,581枚、ハット1,214枚、手袋100枚、下着33枚、布巾15枚	34,980
合計		45,780

### ④物品（団体）

団体名	物品名	金額（円）
明治神宮崇敬会野田支部婦人部様	洗濯用洗剤40個、台所用洗剤20個	6,000
いきいきクラブ川間支部日の出会様	手縫い雑巾140枚	1,400
東京電力(株)女性委員様	タオル49枚	490
いきいきクラブ北部支部女性委員会様	タオル465枚、バスタオル5枚、おしぼり30枚、手ぬぐい2枚、雑巾48枚、下着1枚、洗剤3個、石鹼17個	5,710
野田セントラルロータリークラブ様	ホンダN-BOX車いす仕様車	1,650,000

団体名	物品名	金額 (円)
柏法人会女性部野田地区様	タオル453枚、ハンドタオル23枚、バスタオル2枚、 シーツ3枚、洗剤5個、石鹸43個、箱ティッシュ5個	10,210
野田遊技場組合様	クリスマス用お菓子詰合せ393個	196,500
(株)日本総合開発様	お菓子1,526点	98,340
ジュピター関宿店様	お菓子2,316点、飴玉9,206点	37,420
合計		2,006,070

※10万円以上の金品を寄付された方に感謝状を贈呈しました。

## 6. 児童福祉事業

### 子どもの遊び場管理事業

市内14か所に設置している子どもの遊び場の遊具保守点検を専門業者に委託し実施しました。  
老朽化した遊具については、撤去し代替措置としてスプリング遊具を設置しました。

#### ①撤去した遊具

場 所	撤去遊具	代替遊具
木野崎木幡神社	ブランコ	スプリング遊具
西三ヶ尾香取神社	スプリング遊具	なし※1

※1 消防団詰所新築工事伴う撤去のため代替遊具設置なし

## 7. 高齢者福祉事業

### 結婚50周年記念事業

結婚50周年を迎えられた(昭和40年1月1日～12月31日の間に婚姻された)ご夫婦32組に  
記念写真撮影と鈴々舎馬風一門による寄席鑑賞会を開催しました。

## 8. 障がい者(児)福祉事業

### (1) 大会事務局

#### ①第41回“おひさまといっしょに”

平成27年6月20日に関宿総合公園体育館を会場として行われた第41回“おひさまといっしょに”では、大会の事務局として運営を担うとともに事業助成を行いました。

- ・平成27年1月14日 第1回実行委員会
- ・平成27年2月23日 第2回実行委員会
- ・平成27年4月16日 第3回実行委員会
- ・平成27年6月5日 第4回実行委員会
- ・平成27年6月20日 おひさまといっしょに(約1,000名参加)
- ・平成27年8月5日 反省会

## (2) 「じょいんと」事業の開催

知的障がい者の社会参加を促進し、明るい生活形成を図ることを目的に、ボランティアとのふれあいや体験のつどい「じょいんと」事業を開催しました。

<第1回>・実施日・・・平成27年7月25日（土）

- ・場 所・・・市内
- ・内 容・・・日帰りバスハイク（ボーリング体験と施設及び工場見学）
- ・参加者・・・47名（内ボランティア21名）

<第2回>・実施日・・・平成27年11月29日（日）

- ・場 所・・・勤労青少年ホーム体育室
- ・内 容・・・野田市手をつなぐ親の会とスポーツレクリエーション体験
- ・参加者・・・73名（内ボランティア22名）

※「NPO法人野田レクリエーション協会」協力

<第3回>・実施日・・・平成28年2月27日（土）

- ・場 所・・・久喜市、川口市
- ・内 容・・・日帰りバスハイク（いちご狩りとNHKアーカイブスの見学）
- ・参加者・・・46名（内ボランティア21名）

## 9. 災害対策事業

全焼6棟（60,000円）、床上浸水6棟（30,000円）、弔慰金2件（40,000円）、合計130,000円の災害見舞金を支給しました。

## 10. 福祉資金貸付事業

(1) 初期相談件数 287件

(2) 生活福祉資金貸付事業

①生活福祉資金

千葉県社会福祉協議会から委託を受け、低所得世帯や高齢者世帯、障がい者世帯の自立支援に必要な生活福祉資金貸付事業の普及啓発及び相談受付業務を行いました。

・相談件数 96件 ・貸付決定数 16件

②総合支援資金

千葉県社会福祉協議会から委託を受け、失業者に対する総合支援資金貸付の普及啓発及び相談受付業務を行いました。

・相談件数 3件 ・貸付決定数 0件

③不動産担保型生活資金

千葉県社会福祉協議会から委託を受け、低所得の高齢者世帯に対し、居住用不動産を担保として生活資金を貸し付ける不動産担保型生活資金の相談受付業務を行いました。

・相談件数 12件 ・貸付決定数 0件

④緊急小口資金

千葉県社会福祉協議会から委託を受け、所得の少ない世帯に対して、緊急的かつ一時的に生計

の維持が困難になった場合に生活資金を貸し付ける緊急小口資金貸付の相談受付業務を行いました。

・相談件数 135件 ・貸付決定数 19件

#### ⑤高齢者及び重度障がい者専用居室等増改築・改造資金

千葉県社会福祉協議会から委託を受けましたが、相談はありませんでした。

なお、平成27年度をもって、高齢者及び重度障がい者専用居室等増改築・改造資金は廃止となりました。

### (3) 生活福祉資金貸付調査委員会の開催

平成27年度の福祉資金貸付事業において調査委員会に諮るべき困難事例がなかったため、調査委員会は開催しませんでした。

### (4) 福祉資金貸付事業

野田市社会福祉協議会の独自の制度として、低所得世帯を対象に福祉資金の無利子貸付を行い、生活の安定と自立更生の促進を図りました。

また、滞納者に対しては、生活実態を踏まえ償還指導を実施しました。

・相談件数 41件 ・貸付決定 33件

#### ○ 福祉資金決定及び償還実績（平成27年度分）

資金名	申請		決定		償還状況		
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	償還率
福祉資金	33	315,000円	33	315,000円	26	248,000円	78.3%

#### ○ 福祉資金貸付事業実績（累計）

資金名	貸付額	償還額	償還残額
福祉資金	7,637,700円	7,109,200円	528,500円

## 11. 広報活動

### (1) 広報紙「社福のだ」の発行

当協議会の行っている事業や地区社協の活動状況等を市民の方に知っていただくために年間3回発行（約49,500部）し、自治会長を通じて各世帯に配布しました。

<主な掲載内容>

#### ①第108号（平成27年8月発行 6頁）

日常生活自立支援事業案内、26年度事業報告・決算、27年度予算、会費、相談案内、寄せられた善意他

#### ②第109号（平成27年11月発行 6頁）

結婚50周年記念事業、赤い羽根共同募金、市民ふれあいハートまつり、相談案内、寄せられた善意、義援金募集他

#### ③第110号（平成28年3月発行 6頁）

ファミリー・サポート・センター紹介、赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金実績報告、会費実績報告、ボランティア関係、寄せられた善意他

## (2) 「野田市社会福祉協議会の案内」の作成（平成 27 年 9 月）

社会福祉協議会の活動内容をわかりやすくまとめたパンフレットを作成（50,000部）し、会費の説明会において各自治会長に全戸配布を依頼しました。

## (3) ホームページの運営

ボランティア情報や地区社協の活動など最新の情報提供をしました。

また、平成 26 年 6 月より、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の運用を開始し、Twitter 及び Facebook を開設し、リアルタイムな情報提供に努めました。

（ホームページアドレス <http://www.nodasyakyo.or.jp>）

# 12. 相 談 事 業

## (1) 心配ごと相談事業

心配ごと相談員を委嘱し、市民の日常生活上の悩みごと、心配ごとに助言指導を行う心配ごと相談所を開設しました。

また、総合相談や援助活動を推進するため、相談所の運営強化にも努めました。

### ①研修会

平成 28 年 2 月 4 日 研修先：富弘美術館

### ②事業概要

- 1) 相 談 所 1 か所（総合福祉会館相談室）
- 2) 相 談 日 毎週火曜日及び毎月第 1 金曜日
- 3) 相談日数 延 59 日
- 4) 相談件数 延 52 件（来所者数 33 人）

### ○心配ごと相談実績

（単位：件）

相談事項	件数	取扱 件数	処 理 状 況				
			解決	再来	民生委員	他機関	その他
生計	4	4	0	0	0	3	1
住宅	6	6	0	0	0	3	3
家族	15	15	1	0	1	6	7
離婚	1	1	0	0	0	1	0
健康・保健・衛生	3	3	0	0	0	2	1
医療	1	1	0	0	0	1	0
人権・法律	1	1	0	0	1	0	0
財産	5	5	0	0	0	2	3
障がい者（児）福祉	1	1	0	0	0	1	0
母子福祉・父子福祉	1	1	0	0	0	0	1
老人福祉	1	1	0	0	0	0	1
苦情	6	6	1	0	1	3	1
その他	7	7	0	0	0	3	4
合 計	52	52	2	0	3	25	22

## 13. 権利擁護事業

### (1) 日常生活自立支援事業

千葉県社会福祉協議会の委託を受け、判断能力に不安のある高齢者や障がい者に対し、住み慣れた地域で生活できるよう、定期的な訪問により、福祉サービスを利用する支援や日常的な金銭管理の支援を実施しました。

①相談件数 39 件

②契約者数 25 人

・平成 27 年度新規契約者数 12 人

③解約者数 3 人

・解約理由の内訳

死 亡 1 人

成年後見人等の選任 2 人

④生活支援員配置状況

・現任者数 12 人

・登録者数 11 人

⑤研修会

実施日 平成 28 年 3 月 10 日 (木)

場 所 総合福祉会館 第 1 会議室

内 容 生活支援員研修会「決して早くない終活の準備」

参加者 権利擁護事業専門員、生活支援員

### (2) 市民後見人養成講座

野田市から委託を受け、市民後見人養成講座を開催しました。

①研修期間 平成 27 年 10 月から 2 月まで

②対象者及び定員 13 人

30 歳以上 70 歳以下の市民で、普通運転免許を所持し、全講義に参加でき、受講後、社会福祉協議会で法人後見業務を開始した際に後見支援員として活動できる方。

③申込者 21 人

④受講生 13 人

書類選考、面接選考にて受講生を決定

⑤講義及び実習

期 日	実 施 内 容
10 月 21 日	開講式・オリエンテーション、市民後見概論、成年後見制度の基礎
11 月 4 日	市民後見人について、野田市における成年後見制度
11 月 18 日	野田市の福祉制度 I
12 月 2 日	野田市の福祉制度 II、対象者理解
12 月 16 日	対人援助の基礎、家庭裁判所の役割、民法の基礎、成年後見の実務 I
1 月 6 日	市民後見活動の実務
1 月 20 日	成年後見の実務 II

期 日	実 施 内 容
2月3日	課題演習、振り返り、閉講式
12月中	施設実習① こぶし園
	施設実習② 地域活動支援センターさくら・のぞみ
	施設実習③ 亀野園デイサービスセンター

⑥修了者 13人

## 14. 地域ぐるみ福祉ネットワーク事業

地区社会福祉協議会連絡会を年3回開催し、情報提供を行うとともに、市外研修を実施し、地区社協活動を支援しました。

地区社会福祉協議会では、「ふれあい・いきいきサロン事業」や地域の特性に応じた事業を推進し、地区社協の事業拡充に努めました。

会費還元金については、各地区社協の平成26年度の会費納入金額に応じて還元をしました。

### (1) 地区社会福祉協議会連絡会

①平成27年6月30日 午後2時 第3会議室

・野田市避難行動要支援者支援制度について〔高齢者支援課より〕

②平成27年7月23日

・市外研修及び交流会 富岡製糸場

③平成28年3月2日 午前10時 第3会議室

・公演 キャラバン隊「まめっ娘」による公演（障がい者等の疑似体験）

「この街で暮らしたい～野田にもっと～やさしい風が吹くこと」

・平成28年度地区社会福祉協議会補助金補助金及び会費還元金交付申請について

### (2) 地区社会福祉協議会に対する活動助成

世帯数に応じた補助金を交付し、地区社会福祉協議会の活動を支援しました。

①地区社会福祉協議会補助金

1) 補助金額

野田市 ……2,200,000円（1地区100,000円×22地区社協）

野田市社会福祉協議会 ……2,203,520円（1会員あたり55円×会員数40,064世帯）

2) 対象地区…22地区社会福祉協議会

## 15. ボランティアセンター運営事業

いつでも・どこでも・誰もがボランティア活動に参加できる環境や機会づくりを進め、ボランティアの振興とともに活動の拠点となるボランティアセンターの機能強化に取り組みました。

### (1) ボランティアの登録の状況

区分	団体数	登録者数
団体登録	103団体	2,019人
個人登録		280人

区分	団体数	登録者数
合計	103 団体	2,299 人

## (2) ボランティアセンター運営委員会の開催

- ①平成 27 年 6 月 17 日 午後 2 時 委員：9 人 総合福祉会館第 1 会議室  
・平成 26 年度事業報告及び平成 27 年度事業について
- ②平成 27 年 10 月 28 日 午後 2 時 委員：10 人 総合福祉会館第 1 会議室  
・平成 27 年度取組状況について
- ③平成 28 年 3 月 8 日 午後 2 時 委員：9 人 総合福祉会館第 1 会議室  
・平成 26 年度取組状況について  
・平成 27 年度ボランティアセンター事業について

## (3) ボランティアの育成と活動促進

### ①ボランティア活動の登録・相談・斡旋（紹介）

市民のボランティア活動への関心を高め、活動参加へのきっかけづくりを推進するため、活動の相談に応じるとともに登録並びに福祉団体、社会福祉施設等からの要請に応じ、ボランティアの派遣を行いました。

- ・相談件数… 432 件
- ・斡旋件数… 318 件

### ②ボランティア講座等の開催

#### a. 地区社協ボランティアスタッフ懇談会

(テーマ) いざに備えて豊かな老後のために～遺言・相続・成年後見制度・高齢期のライフプラン～  
・内容…現在を楽しむために遺言や相続・成年後見制度や高齢期のライフプランについて学び、住民と住民の結びつきを深めることを目的とする。

#### 第 1 回目

- ・実施日…平成 27 年 12 月 4 日（木）午後 2 時～午後 4 時
- ・内 容…「遺言・相続について学ぼう！」

#### 第 2 回目

- ・実施日…平成 27 年 12 月 15 日（火）午後 2 時～午後 4 時
- ・内 容…「成年後見制度・高齢期のライフプランについて学ぼう・相談しよう！」

#### b. 車いす・目かくし歩行体験

(生涯学習ボランティアサークルほのぼの会と共催・一部の地区では地区社会福祉協議会とも共催)

#### ・実施日及び実施校

- 平成 27 年 7 月 1 日 野田市立岩木小学校
- 平成 27 年 10 月 7 日 野田市立尾崎小学校
- 平成 27 年 10 月 29 日 野田市立関宿小学校
- 平成 27 年 11 月 4 日 野田市立木間ヶ瀬小学校
- 平成 27 年 11 月 11 日 野田市立川間小学校
- 平成 27 年 11 月 19 日 野田市立福田第一小学校
- 平成 27 年 12 月 11 日 野田市立二川小学校
- 平成 27 年 12 月 16 日 野田市立七光台小学校



平成 28 年 1 月 21 日 野田市立二ツ塚小学校

平成 28 年 2 月 24 日 野田市立中央小学校

平成 28 年 2 月 29 日 野田市立山崎小学校

c. 夏休みボランティア体験

①中央の杜で自然観察とクリーンボランティア体験コース(1日)

・実施日…7月31日 体験：10人

②聴覚に障がいのある方のお話と支援ボランティアの体験コース(1日間)

・実施日…8月19日 体験：5人

③ボランティア体験その他の体験(1日)

・実施日…8月29日 体験：2人

d. 地区社会福祉協議会広報紙コンクールの開催

地区社会福祉協議会で発行の広報紙(15地区社協応募)について、広報紙コンクールを開催し、優秀作品を表彰することにより地域で親しまれる広報紙づくりの推進を図りました。

e. 初級朗読(音訳)講座 基礎・実践編(朗読グループあいの会と共催)

・対象者…市内在住で聴覚障がい者の福祉に関心と理解があり、視覚障がい者等の情報提供の手段として、朗読テープの作成などを学習し、視覚障がい者の社会生活をより豊かにすることを目的として活動が続けられる方。

・実施日…6月2日～10月20日(全15回)

・受講者…7人

・修了者…6人

f. 災害ボランティアワゴンの運行

平成27年9月10日に発生した台風18号等による大雨により家屋の浸水や倒壊等の災害が発生した茨城県常総市を支援するため「ボランティア・ワゴン」を運行し、市内のボランティア参加希望者を市から常総市まで移送しました。被災された方々の生活再建のため、ボランティアのみなさまにご協力をいただきながら、被災地において片付けや泥だし等のボランティア活動を実施しました。

・下見…平成27年9月16日 常総市心身障害者センター内災害ボランティアセンター

・支援期間…平成27年9月25日～平成27年9月30日

(休日はボランティア希望者が見込まれるため、平日のみボランティアの支援を実施しました。)

・ボランティア活動状況…派遣期間：3日 活動参加者：延8人

g. 千葉県社会福祉協議会と市町村社会福祉協議会との災害協定に基づき、職員を派遣

平成27年10月14日付けで、千葉県社会福祉協議会から関東・東北豪雨災害に係る茨城県常総市への災害救援職員派遣要請があり、職員1名を派遣しました。

・派遣期間…10月15日～10月19日の5日間

#### (4) ボランティアの啓発・発掘

①第14回市民ふれあいハートまつり

・実施日…11月21日(土)

・場 所…野田市中央公民館・総合福祉会館・中央公民館前の時計の広場

②ボランティア情報の提供

ボランティア活動希望者が活動を始めきっかけになるよう、広報紙「社福のだ」や

社会福祉協議会ホームページにボランティア情報を掲載することに加え、様々な形で情報提供に努めました。

a. ボランティア通信の発行

- ・発行 …奇数月 15 日
- ・部数 …毎号 2,000 部
- ・配付方法…登録ボランティアに郵送、学校・公共施設・駅・郵便局等に備え置く。

b. ボランティア募集の記事作成、掲示

- ・発行 …不定期
- ・掲示場所…ボランティア掲示板・公共施設・店舗等に掲示

c. ボランティア掲示板の設置

社会福祉協議会事務所入口及び市役所ロビーに「ボランティア掲示板」を設置し、ボランティア募集や民間助成金に関する新しい情報を掲示しました。

③福祉読本発行

中学卒業生徒祝品として 1,450 部発行しました。

④出張広報活動の実施

市内の商業施設等に出向き、ボランティアセンターの広報活動を実施しました。

回	開催日	備考
第 1 回	7 月 11 日	イオンタウン七光台店 (11:00~14:00)
第 2 回	2 月 11 日	イオンノア店 (11:30~14:30)

## (5) ボランティア活動保険事業

ボランティア活動保険は、ボランティア活動中の事故によるケガや損害賠償責任を補償することを目的に創設されたもので、ボランティアセンターに登録しているボランティア全員が加入しました。

## (6) ボランティア連絡協議会への支援

ボランティア連絡協議会の運営や事業活動に対する支援を行い、ボランティア活動の活発化に努めました。

## (7) 活動のための備品の貸出事業

ボランティア活動に必要な備品等の貸出などを行いました。

①その他の貸出備品

- ・高齢者疑似体験セット
- ・福祉ビデオ
- ・オーバーヘッドプロジェクター
- ・スクリーン
- ・遊具 (輪投げ)
- ・ビデオデッキ、プロジェクター
- ・ワイヤレスマイク
- ・点字練習機
- ・車椅子

## (8) 使用済み切手収集活動

市民の方々から寄せられた使用済み切手は、ボランティア活動の推進に活用させていただきました。

## 16. 千葉県社会福祉大会

・千葉県社会福祉大会（平成27年11月13日）

千葉県文化会館において、第65回千葉県社会福祉大会が、千葉県・千葉県社会福祉協議会・千葉県共同募金会の共催により開催され、民生委員児童委員功労者2人、身体障害者相談員功労者2人が表彰されました。

## 17. 福祉団体等への後援・助成事業

### (1) 福祉団体への助成

下記の団体に対して助成金を交付し、その活動を通じて社会福祉事業の推進に努めました。

○団体助成実績

(単位：円)

団体名	金額	団体名	金額
民生委員児童委員協議会	250,000	母子寡婦福祉会	150,000
女性団体連絡協議会	230,000	遺族会	250,000
子ども会育成連絡協議会	260,000	ゲートボール協会	70,000
赤十字奉仕団	190,000	更生保護女性会	50,000
身体障がい者福祉会	120,000	肢体不自由児者父母の会	70,000
いきいきクラブ連合会	360,000	視覚障がい者協会	30,000
さくらの友の会	50,000	聴覚障害者協会	30,000
心の健康を守る会	50,000	スカウト連絡協議会	170,000
手をつなぐ親の会	100,000	自治会連合会	1,000,000
ボランティア連絡協議会	200,000	グラウンド・ゴルフ協会	70,000
保護司会	150,000		
合計			3,850,000

### (2) 開催事業等に対する助成

下記の団体の開催事業等に対する助成を行いました。

○開催事業助成実績

(単位：円)

事業名	金額
おひさまといっしょに実行委員会 (第41回おひさまといっしょに開催事業助成金)	30,000
朗読グループあいの会 (平成27年度 初級朗読(音訳)講座)	220,000
市民ふれあいハートまつり実行委員会 (第14回市民ふれあいハートまつり助成金)	200,000

### (3) 事業に対する後援

下記の17事業に対する後援を行いました。

- ・「いつまでも住み慣れた場所に暮らせるように」 (認定NPO法人 東葛市民後見人の会)
- ・第41回“おひさまといっしょに” (“おひさまといっしょに”実行委員会)
- ・第33回明るい社会づくりポスターコンクール (明るい社会づくりポスターコンクール)
- ・第14回遊びの広場 (子どもの未来ネットワーク野田)
- ・小瀧俊治&相島百子 ピアノ&ソプラノコンクール (SY オフィス野田クラシックコンサート実行委員会)
- ・当事者から学ぶ認知症・講座 介護する人の笑顔 される人も笑顔に (介護・認知症の家族と歩む会・野田)
- ・「超高齢化社会における地域社会の在り方」 (認定NPO法人 東葛市民後見人の会)
- ・傾聴講座1日コース (傾聴ボランティア ダンボ)
- ・「市民後見をすすめる地域小集会」“成年後見ってな～に” みんなで一緒に考えてみませんか (認定NPO法人 東葛市民後見人の会)
- ・ほのぼの会フェスタ (生涯学習ボランティアサークルほのぼの会)
- ・全建総連「第5回どけんまつり」 (全建総連千葉土建一般労働組合野田支部)
- ・みんなで歌おう うめさと (南部東地区社会福祉協議会)
- ・第12回市民後見人養成講座 高齢者を支える成年後見制度 (認定NPO法人 東葛市民後見人の会)
- ・ボランティアのつどい (野田市ボランティア連絡協議会)
- ・レクリエーション・インストラクター講座 (NPO法人 野田レクリエーション協会)
- ・第4回 野田マジッククラブ発表会 (野田マジッククラブ)
- ・「市民後見をすすめる地域小集会」“成年後見ってな～に” みんなで一緒に考えてみませんか (認定NPO法人 東葛市民後見人の会)

## 18. 野田市委託事業

### (1) 移動入浴サービス事業

ねたきり心身障がい者等に対し、移動入浴車を使用して入浴サービスを実施しました。

○移動入浴サービス実績

区分	日数(日)	登録者(人)	利用者(人)	延利用人数(人)	1人当たり月 平均利用回数 (回)
社会福祉協議会	82	2	2	99	2.6
業者委託分	112	6	6	123	2.5
合計	194	8	8	222	

## (2) 福祉カー（ゆうあい号）貸出事業

障がい者及び高齢者等にリフト付ワゴン車の貸出を行い、障がい者等に対する社会参加の促進を図りました。

①福祉カー貸出実績（本部事務局配備）

（単位：件）

区分／月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
貸出先	個人	7	9	8	8	9	10	4	9	8	7	6	9	94
	施設・団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	7	9	8	8	9	10	4	9	8	7	6	9	94	

## (3) 身体障がい者教習用自動車事業

身体障がい者の自立更生のため、身体障がい者用に改造した自動車の運転技能習得を目的としています。

①利用相談 2件 ②利用申請 2件 ③利用件数 2件

## (4) 盲人ガイドヘルパー派遣事業

市や県主催の事業に視覚障がい者が参加する場合に、盲人ガイドヘルパーの派遣を行い、視覚障がい者の福祉増進を図りました。

○盲人ガイドヘルパー派遣事業活動実績

	派遣日	派遣内容	派遣人数	派遣時間
1	4月7日	当事者・関係者相談	1人	4.0時間
2	5月8日	福祉のまちづくり運動推進協議会	1人	4.0時間
3	6月2日	当事者・関係者相談	1人	4.0時間
4	6月5日	福祉のまちづくりパトロール	4人	16.0時間
5	6月25日	交通バリアフリー法専門部会	2人	6.0時間
6	7月7日	当事者・関係者相談	1人	4.5時間
7	8月4日	当事者・関係者相談	1人	3.5時間
8	9月1日	当事者・関係者相談	1人	4.5時間
9	10月6日	当事者・関係者相談	1人	3.5時間
10	11月5日	交通バリアフリー法専門部会	2人	6.0時間
11	11月10日	当事者・関係者相談	1人	4.0時間
12	11月21日	福祉のまちづくりフェスティバル	1人	6.5時間
13	11月30日	福祉のまちづくりパトロール	4人	16.5時間
14	11月30日	障がい者料理教室	2人	4.5時間
15	12月1日	当事者・関係者相談	1人	4.5時間
16	12月1日	障がい者基本計画推進協議会	1人	4.0時間
17	1月5日	当事者・関係者相談	1人	4.0時間
18	2月2日	当事者・関係者相談	1人	4.5時間
19	3月1日	当事者・関係者相談	1人	5.0時間
20	3月1日	交通バリアフリー法専門部会	2人	6.0時間
21	3月15日	相談員会議	1人	2.0時間
合計			31人（延）	117.5時間

## (5) 手話通訳者派遣事業

障害者総合支援法地域生活支援事業におけるコミュニケーション支援事業の一部として、聴覚障がい者が外出する時などに、円滑な意思の疎通を図る上で支障がある場合、手話通訳者の派遣を行い、聴覚障がい者の福祉増進を図りました。

- ①登録手話通訳者 6人
- ②派遣利用登録者 58人（要約筆記者派遣登録者と重複）
- ③派遣件数 497件

○手話通訳者派遣事業活動実績 (単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生活	11	5	8	11	6	1	7	2	6	5	3	6	71
医療	17	18	18	26	25	24	23	21	30	26	21	33	282
労働	0	0	0	0	0	0	1	2	1	0	2	2	8
教育	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4
官公庁	2	12	8	6	6	5	2	11	10	6	4	9	81
団体	0	0	0	0	0	2	3	2	0	2	3	2	14
その他	8	0	2	0	8	0	6	3	0	2	2	6	37
合計(件)	38	35	36	43	45	32	42	41	47	41	39	58	497
時間数	72.0	77.0	70.0	83.5	79.0	59.0	85.5	82.0	100.0	69.0	74.5	106.5	958.0

※県外手話通訳者派遣依頼件数… 6件

※千葉県手話通訳者派遣依頼件数…0件

## (6) 要約筆記者派遣事業

障害者総合支援法地域生活支援事業におけるコミュニケーション支援事業の一部として、中途失聴者・難聴者が外出する時などに、円滑な意思の疎通を図る上で支障がある場合、要約筆記者の派遣を行い、中途失聴者・難聴者の福祉増進を図りました。

- ①登録要約筆記者 10人
- ②派遣利用登録者 58人（手話通訳者派遣登録者と重複）
- ③派遣件数 247件

○要約筆記者派遣事業活動実績 (単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生活	5	12	11	8	8	2	0	0	0	0	0	2	48
医療	1	2	2	1	1	1	2	3	2	3	2	2	22
労働	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教育	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
官公庁	2	7	8	2	9	4	2	8	16	2	5	4	69
団体	0	0	0	0	0	13	9	8	3	4	6	13	56
その他	12	0	4	0	7	0	10	7	0	0	0	12	52
合計(件)	20	21	25	11	25	20	23	26	21	9	13	33	247
時間数	50.0	51.0	57.0	38.0	66.0	55.5	53.0	62.0	57.5	19.5	39.5	71.5	620.5

※千葉県要約筆記者派遣依頼件数…0件

## (7) 手話講習会

手話奉仕員養成講座（前期）（全 27 回）を実施しました。

開催日及び 開催場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日…平成 27 年 6 月 11 日、18 日、25 日 7 月 2 日、9 日、16 日、23 日、30 日 8 月 20 日、27 日 9 月 3 日、10 日、17 日、24 日 10 月 1 日、8 日、15 日、22 日、29 日 11 月 5 日、12 日、19 日、26 日 12 月 3 日、10 日、17 日、24 日(全 27 回)</li> <li>・開催場所…総合福祉会館 第 3 会議室</li> </ul>
対象者及び定員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内在住で聴覚障がい者の福祉に関心と理解があり、受講後も活動を続けられる方。手話通訳者を目指す方。</li> <li>・定員 20 名。</li> </ul>
受講者及び 修了者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講者…15 人</li> <li>・修了証書交付…14 人</li> </ul>
講師依頼先	社会福祉法人千葉県聴覚障害者協会

## (8) 障がい者パソコン講習会

障がい者の情報手段の確保と社会参加を図るため、障がい者パソコン講習会を開催しました。

- ・障がい者パソコン講習会 身体障がい者コース 中級コース
- ・対象者…市内在住の身体障がい者でキーボード、マウス操作が可能な方
- ・受講者…7 人
- ・会 場…野田公民館 情報活用コーナー
- ・講 師…金子恵子氏
- ・期 間…10 月 5 日から 12 月 14 日まで 全 8 回（3 時間／回 全 24 時間）
- ・内 容…ワード・エクセル基本操作、インターネット

## (9) 留守家庭学童保育所運営事業

平成 27 年度は野田市より合計 14 施設を受託し、運営を行いました。

学童保育所名	北部学童保育所	みずき学童保育所
設 置 場 所	北部小学校舎内	みずき小学校敷地内
開 設 日	平成 13 年 4 月 2 日	平成 13 年 7 月 9 日
入所児童定員	40 人	80 人
入所児童数	92 人	38 人
配置指導員数	4 人配置（内 1 人補助指導員）	2 人配置
学童保育所名	三ヶ尾学童保育所	関宿学童保育所
設 置 場 所	福田第二小学校敷地内	関宿小学校舎内
開 設 日	平成 14 年 4 月 1 日	平成 17 年 7 月 1 日
入所児童定員	10 人	40 人
入所児童数	23 人	20 人
配置指導員数	2 人配置	2 人配置

学童保育所名	清水第二学童保育所	岩木第二学童保育所
設置場所	清水台小学校舎内	岩木小学校舎内
開設日	平成 22 年 10 月 1 日	平成 22 年 10 月 1 日
入所児童定員	38 人	70 人
入所児童数	71 人	116 人
配置指導員数	4 人配置（内 2 人補助指導員）	7 人配置（内 4 人補助指導員）
学童保育所名	七光台第二学童保育所	尾崎第二学童保育所
設置場所	七光台小学校舎内	尾崎小学校舎内
開設日	平成 22 年 10 月 1 日	平成 22 年 10 月 1 日
入所児童定員	58 人	38 人
入所児童数	83 人	52 人
配置指導員数	5 人配置（内 2 人補助指導員）	4 人配置（内 1 人補助指導員）
学童保育所名	関宿中央第二学童保育所	野田第二学童保育所
設置場所	関宿中央小学校舎内	中央小学校舎内
開設日	平成 22 年 10 月 1 日	平成 22 年 11 月 1 日
入所児童定員	40 人	41 人
入所児童数	45 人	73 人
配置指導員数	3 人配置（内 1 人補助指導員）	6 人配置（内 3 人補助指導員）
学童保育所名	山崎第二学童保育所	柳沢第二学童保育所
設置場所	山崎小学校舎内	柳沢小学校舎内
開設日	平成 22 年 11 月 1 日	平成 22 年 11 月 1 日
入所児童定員	38 人	38 人
入所児童数	23 人	39 人
配置指導員数	2 人配置	3 人配置（内 1 人補助指導員）
学童保育所名	みずき第二学童保育所	宮崎第二学童保育所
設置場所	みずき小学校敷地内	宮崎小学校敷地内
開設日	平成 23 年 4 月 1 日	平成 23 年 4 月 1 日
入所児童定員	48 人	47 人
入所児童数	38 人	91 人
配置指導員数	2 人配置	6 人配置（内 3 人補助指導員）
開設時間	学校開設日…小学校 1 年生の下校時から午後 6 時 30 分まで 学校休業日…午前 8 時から午後 6 時 30 分まで ※ただし、状況に応じて午後 7 時まで対応を可能としています。	

平成 27 年度の学童保育所の運営は「子ども・子育て支援制度」に基づき、在籍児童数 50 人以上かつ出席児童数が 40 人を超える学童保育所についてはクラス分けを実施し指導員数を増員し運営しました。

北部学童保育所ではクラス分けに対応するため、入所児童増加対応指導員 1 人（正規指導員）と入所児童増加対応指導員 1 人（代替指導員）を加えた 4 人体制で運営を行いました。

清水第二学童保育所と尾崎第二学童保育所ではクラス分けに対応するため、入所児童増加対応



指導員 2 人（代替指導員）を加えた 4 人体制で運営を行いました。

岩木第二学童保育所ではクラス分けに対応するため入所児童数増加対応指導員 1 人（正規指導員）と入所児童数増加対応指導員 1 人（代替指導員）、施設が 2 階に位置しているため保護者の送迎時間帯のみ特別加配指導員を 1 人配置し、さらに障がい児対応加配指導員 2 人を加えた 7 人体制で運営を行いました。

七光台第二学童保育所ではクラス分けに対応するため、入所児童数増加対応指導員 1 人（正規指導員）と入所児童数増加対応指導員 1 人（代替指導員）、施設が 2 階に位置しているため保護者の送迎時間帯のみ特別加配指導員 1 人を加えた 5 人体制で運営を行いました。

野田第二学童保育所ではクラス分けに対応するため、入所児童増加対応指導員 1 人（正規指導員）と入所児童数増加対応指導員 1 人（代替指導員）、障がい児対応加配指導員 2 人を加えた 6 人体制で運営を行いました。

宮崎第二学童保育所はクラス分けに対応するため、入所児童数増員対応加配指導員 1 人（正規指導員）入所児童数増員対応加配指導員 1 人（代替指導員）障がい児童対応加配指導員 2 人を加えた 6 人体制で運営を行いました。

関宿中央第二学童保育所と柳沢第二学童保育所は、障がい児対応加配指導員 1 人を加えた 3 人体制で運営を行いました。

## （10）育児支援家庭訪問事業

産褥期にある母親のいる家庭に加え、子育てに対して精神的・肉体的負担のある家庭等に訪問支援員を派遣し、育児・家事等の援助や指導を行ない、家庭での安定した育児支援を図りました。

### ①利用状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
稼働ヘルパー数 (人)	6	6	6	7	6	7	6	7	6	11	12	13	93
利用者数(人)	7	6	5	5	5	6	9	8	7	10	10	13	91
利用日数(日)	43	31	37	41	39	32	28	51	43	50	54	69	518
利用時間(時間)	88.5	86	80	95.5	78.5	68.5	62.5	114	100.5	114.5	114.5	146	1,149

### ②利用内容

サービスの内容	利用者数
(1) 家庭内での育児に関する具体的な支援	91 人
ア 産褥期（産後おおむね 8 週間まで）の母子に対する育児指導及び家事等の援助	31 人
イ 母親に対する身体的及び精神的不調状態に対する相談及び指導	49 人
ウ 引きこもり等の家庭養育上の問題を抱える家庭または児童が児童養護施設等を退所もしくは里親委託終了後の家庭復帰等のため、児童の自立に向けた支援が必要な家庭に対する養育相談及び援助	3 人
エ 未熟児、多胎児等に対する育児及び栄養の指導	6 人
オ 特定妊婦がいる家庭に対する安定した出産及び育児を迎えるための相談及び支援	2 人
(2) 家庭における発達指導が必要な場合には、家庭の状況等に即した指導	0 人

## (11) ファミリー・サポート・センター事業

会員を増強し、仕事と育児の両立支援のための環境整備及び児童の健全育成を図りました。

### ①会員数

区 分	提供会員	利用会員	両方会員	合 計
会員数	117 人	458 人	45 人	620 人

### ②活動状況

(単位：件)

	内 容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
1	保育所・幼稚園の送り	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	保育所・幼稚園の迎え	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	保育所・幼稚園の登園前の援助及び送り	31	27	28	20	25	26	37	29	26	34	31	33	347
4	保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の援助	15	18	24	19	23	19	30	24	20	21	15	25	253
5	保育所・幼稚園の帰宅後の援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	学童の放課後の援助	10	20	17	14	0	23	6	1	4	4	4	2	105
7	学童保育のお迎え	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
8	学童保育のお迎え及び帰宅後の援助	98	88	96	77	28	83	69	52	57	40	29	37	754
9	学童保育からの帰宅後の援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	子どもの病気時の援助	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
11	保育所・学校等休み時の援助	16	0	0	5	0	1	1	0	0	3	0	0	26
12	保育所等施設入所前の援助	0	0	0	0	0	0	0	0	4	5	4	0	13
13	保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	7	17	8	13	9	10	6	13	10	8	9	9	119
14	保護者等の求職活動中の援助	0	0	0	0	0	0	6	4	0	0	0	0	10
15	保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子供の学校行事の援助	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	1	4
16	保護者等の買い物等外出の場合の援助	15	16	35	28	16	18	23	14	16	15	19	30	245
17	保護者等の病気、その他急用の場合の援助	1	15	76	97	71	76	48	84	70	56	43	91	728
18	学校の送り	39	38	49	39	0	36	31	29	22	28	29	23	363
19	家族等の通院等の場合の援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	習い事の送迎	45	49	56	39	20	44	51	38	27	28	32	31	460
21	学校の迎え	25	30	33	18	0	19	29	25	15	21	24	22	261
22	学童保育所等への送りと援助	30	11	4	56	104	2	2	8	13	11	1	23	265
	月 計	332	329	426	425	296	357	343	321	284	275	240	327	3,955

### ③会員に対する講習会等の開催

区 分	回 数	講 師 等 人 員	受講者数	開催場所
入会説明会	44 回	講師 44 人	延 121 人	総合福祉会館
基礎研修会	54 回	講師 59 人	延 151 人	総合福祉会館
事例発表・交流会	4 回	事例発表者 2 人・講師 6 人	延 146 人	総合福祉会館

④アドバイザー及びサブ・リーダーの配置等

区 分	本年度配置数	稼働日数	区 分	本年度配置数	稼働日数
アドバイザー	4人	延 666 日	サブ・リーダー	8人	延 225 日

⑤アドバイザー及びサブ・リーダーの連絡調整会議の開催

回数	参加人数	開催場所
12回	延 125 人	総合福祉会館

⑥ファミリー・サポート・センターと保育所との連絡会議の開催

回数	参加人数	開催場所
81回	延 162 人	保育所・学童保育所・私立幼稚園・小学校・特別支援学校

⑦広報紙の発行

広報紙の名称	発行回数	発行部数	主な配布先
ぼんぼこ通信	3回	37,500部	会員・保育所・小学校・公立幼稚園・子ども館 公民館・保健センター・図書館・児童家庭課・コミュニティ会館他

⑧アドバイザーの研修等

区 分	参加人数	開催場所
全国情報交流会への出席	延 2 人	東京都港区

**(12) 野田市子育て支援総合コーディネーター事業**

市内における多様な子育て支援サービスに関する情報を一元的に把握し、情報提供やケースマネジメント及び子育て支援サービスの利用援助等の支援を行う子育て支援総合コーディネーターを配置しました。

なお、市において妊娠期から出産、子育て期にわたる様々な相談についてワンストップで継続的に対応できる拠点として10月に子ども支援室が開設されたことにより、子育て支援総合コーディネーター事業も子ども支援室に包括され、平成27年10月1日より市の直営となりました。

実績（自：平成27年4月1日 至：平成27年9月30日）

区 分		件数
1 子育て支援サービスに関する情報	収集件数	242 件
	整理件数	285 件
	提供件数	285 件
2 子育て支援サービスに関する相談	相談件数	96 件
	助言件数	98 件
3 子育て支援サービスの利用	あっせん件数	122 件
	調整件数	0 件
	要請件数	0 件
	利用件数	0 件
ホームページアクセス件数		11,861 件
電子メール相談件数		13 件
電話相談件数		38 件
窓口相談件数		45 件

### (13) 総合福祉会館管理事業

地域福祉活動の拠点である野田市総合福祉会館の管理運営を市から受託しました。

- ・利用登録団体…192 団体(平成 28 年 3 月末時点)

○利用実績

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
第1	43	43	49	42	33	43	52	48	43	44	55	50	545
第2	46	49	42	41	37	40	51	48	39	43	54	48	538
第3	55	48	59	51	50	47	58	51	44	45	49	46	603
録音室	14	15	17	20	20	22	16	26	14	13	14	14	205
合計	158	155	167	154	140	152	177	173	140	145	172	158	1,891

### (14) 児童館休日管理事業

市内子ども館 6 館の月・火曜日・祝日の管理業務を受託しました。

- ・場 所…中央、うめさと、山崎、谷吉、七光台、関宿の各子ども館
- ・指導員数…20 人(正規指導員 18 人、代替 2 人)
- ・開館日数…111 日

### (15) 関宿福祉センターやすらぎの郷管理運営事業

○利用状況

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数(人)		2,018	1,649	1,596	1,749	2,012	1,695	1,940
内訳	浴室・娯楽室(人)	1,681	1,379	1,520	1,665	1,675	1,413	1,635
	会議室(人)	337	270	76	84	337	282	305
月		11月	12月	1月	2月	3月	合計	
利用者数(人)		1,618	2,212	1,788	1,747	1,659	21,683	
内訳	浴室・娯楽室(人)	1,530	1,942	1,693	1,560	1,570	19,263	
	会議室(人)	88	270	95	187	89	2,420	

### (16) 点字・声の広報等発行事業

野田市報の録音カセットテープ及び点訳(ダイジェスト版)を作成し、視覚障がいのある希望者に送付しました。

○市報テープ及びCD

- ・作 成 …朗読グループ「あいの会」
- ・発行回数…年間 24 回(毎月 1 日号、15 日号)
- ・利用者数…22 人(平成 28 年 3 月現在)

○点字(ダイジェスト版)

- ・作 成 …「点訳の会」
- ・発行回数…年間 24 回(毎月 1 日号、15 日号)
- ・利用者数…7 人(平成 28 年 3 月現在)

### (17) 介護支援ボランティアポイント事業

市から介護支援ボランティアポイント事業を受託し、市内在住の 65 歳以上の方を対象に介護支援ボランティア登録説明会を開催し、介護保険適用施設等でのボランティア活動の支援及び介護

支援ボランティアポイント事業に関わる相談等の業務を実施しました。

説明会実開催数：3回

会 場：野田市総合福祉会館 2階 第1会議室

活動従事者：164人

## 19. 野田市と共催事業

野田市との共催により、第2次世界大戦において戦死した御霊を敬うため、戦没者追悼式を平成27年11月13日、午後1時より櫛のホールで開催しました。当日は、遺族及び来賓など約126人が出席し、献花を行いました。

## 20. 自主財源確保のための活動

公共施設の中に自動販売機及びコピー機を設置し、自主財源の確保に努めました。

また、社会福祉協議会事務局及び関宿出張所に、不要入れ歯回収ボックスを設置しました。

## 21. 訪問入浴介護事業

介護保険制度における指定訪問入浴介護事業者として、訪問入浴介護を実施しました。

### ①事業実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
日数(日)	21	19	22	22	21	21	21	19	20	19	20	22	247	
利用者数(人)	22	20	20	20	19	18	20	18	16	18	18	21	230	
サービス内容(回)	全身入浴	105	84	93	95	81	81	85	76	76	69	81	88	1,014
	部分入浴	1	0	0	1	1	2	1	0	1	0	0	0	7
	計	106	84	93	96	82	83	86	76	77	69	81	88	1,021
1日平均提供者数(人)	5.0	4.4	4.2	4.3	3.9	3.9	4.1	4.0	3.8	3.6	4.0	4.0	4.1	
1人月平均利用回数(回)	4.8	4.2	4.6	4.8	4.3	4.6	4.3	4.2	4.8	3.8	4.5	4.1	4.4	

### ②ケア検討会議

- ・平成27年5月1日 ケア検討会議及び研修会
- ・平成28年2月19日 ケア検討会議及び研修会

### ③連携機関

- ・居宅介護支援事業者
- ・訪問看護ステーション
- ・地域包括支援センター

## 2 2. 野田市斎場売店事業

野田市斎場における市民の利便性の確保と精神障がい者の社会参加の促進に努めました。

### (1) 運営状況

①営業日…12月29日から翌年1月3日までを除く日

(ただし、斎場の利用がある場合はこの限りでない。)

②開設時間…原則として午前9時から午後6時まで、ただし友引の日に開業するときは、午後3時30分からとする。

※通夜の依頼がある場合は、午後6時以降も対応。

③従事者体制…当事者5人、支援者約8人

## 2 3. 同行援護事業

障害者総合支援法に基づく同行援護事業（視覚障がい者に対する外出時の支援）を実施しました。

①盲人ガイドヘルパー数 17人

②契約利用者数 31人

③派遣件数 822件

○派遣件数内訳

(単位:件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生活	45	47	50	47	25	49	57	52	52	32	40	43	539
医療	9	22	40	29	23	20	22	16	26	18	18	16	259
労働	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教育	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
官公庁	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24
合計	78	69	90	76	48	69	79	68	78	50	58	59	822

## 2 4. 貸出事業（自主事業）

チャイルドシートの貸出や各種福祉車両の貸出、車椅子の貸出を実施しました。

### (1) チャイルドシート貸出事業

少子化対策の一環として、交通安全の普及啓発と健康で安全な子育て支援を目的にチャイルドシートの貸し出しを実施しました。

①チャイルドシート保有台数 374台

種別	乳幼児用	学童用	合計
台数	268	106	374

※平成27年度に乳幼児用シートを6台新規購入しました。

## ②貸出事業実績

区分	申請件数 (件)			延貸出台数 (台)			月平均貸出台数 (台)		
	長期用	短期用	合計	長期用	短期用	合計	長期用	短期用	合計
乳児用	78	18	96	680	18	698	56	1	57
幼児用	146	74	220	1275	74	1349	106	6	112
学童用	61	18	79	782	18	800	65	1	66
合計	285	110	395	2737	110	2847	227	8	235

※うち、関宿出張所の申請件数は、乳児用7件、幼児用15件、学童用0件の合計22件

### (2) 車椅子貸出事業

市民や団体から寄贈された車椅子を有効活用し、無料貸出を行いました。

	本部事務局	関宿出張所	合計
所有台数	61台	20台	81台
利用者数(延人数)	475人	132人	607人
貸出日数	11,449日	3,493日	14,942日

### (3) 福祉用自動車(ワゴン車)貸出事業

8人乗りワゴン車の貸出を行い、福祉団体等の活動を支援しました。

なお、平成28年3月31日をもって本貸出事業は廃止となりました。

(単位:件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出先	施設	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	団体	0	0	2	0	1	1	0	1	1	0	0	6
合計	0	0	2	0	1	1	0	2	1	0	0	0	7

### (4) 車椅子対応軽自動車「たんぼぼ」貸出事業

4台の車椅子対応軽自動車の貸出を行い、障がい者等に対する社会参加の促進を図りました。

#### ①たんぼぼ1号貸出実績(本部事務局配備)(10月より関宿出張所配備)

(単位:件)

区分/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
貸出先	個人	10	12	9	9	8	10	6	8	1	2	4	3	82
	施設・団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	10	12	9	9	8	10	6	8	1	2	4	3	82	

#### ②たんぼぼ2号貸出実績(関宿出張所配備)

(単位:件)

区分/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出先	個人	1	2	8	9	6	8	1	1	0	0	0	36
	施設・団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
合計	1	2	8	9	6	8	1	1	0	0	1	0	37

#### ③たんぼぼ3号貸出実績(本部事務局配備)

(単位:件)

区分/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
貸出先	個人	10	9	7	8	7	11	5	6	4	3	2	5	77
	施設・団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	10	9	7	8	7	11	5	6	4	3	2	5	77	

④たんぽぽ5号貸出実績（本部事務局配備）（10月13日より貸出開始）

（単位：件）

区分／月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出先	個人						3	10	6	6	7	9	41
	施設・団体						0	0	0	0	0	0	0
合計							3	10	6	8	7	9	41

**(5) さわやか号の貸出**

福祉団体や市民団体等に対して活動支援を目的に23人乗りマイクロバス「さわやか号」の貸出を実施しました。

○貸出実績

（単位：件）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出件数	2	3	2	3	3	4	3	5	1	1	2	3	32